

取扱説明書

保証の明細付

KG-1**

※KG-1** (H)はハンガー付を表す。
●製品記号は、座面の裏側にラベルで表示してあります。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

保証の明細

お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体貼付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買求めの販売店へご連絡ください。転居されたり、譲渡された物の修理等でお困りの場合には、イトーキお客様相談センターへご相談ください。

■保証項目

保証書をご入用の方は、お買求めの販売店に、別途保証書の発行をお申し付けください。お買上げ日は保証書に記載します。

●保証期間は、「一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA)」のガイドラインに準拠して、お買上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・張地 (皮革を含む) の変色、褪色、摩耗
2年保証	機能	イスの上下・回転・ロック機構・キャスター
3年保証	構造部材	座部・背もたれ部・肘掛け部・脚部の構造部材

上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態 (1日8時間程度) で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用方をされる所の保証期間ではありません。※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理については、有料とさせていただきます。(修理によって機能の維持が出来る場合のみ。)

●保証期間内でも以下の場合には有料とさせていただきます。

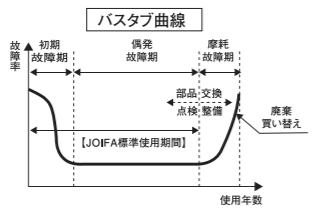
- ・取扱説明書や貼付ラベル等に従って使用されていない場合の故障または破損。
- ・中古品、第三者からの譲渡品・転売品の故障または破損。
- ・異常な環境下 (高温・多湿など) でのご使用や保管による故障または破損。
- ・天然材料 (木・革など) における色調、光沢等の質感の違い。
- ・お客様による納品後の移動や運搬による故障または破損。

●保証書がない場合または当社以外から納品の既使用品の場合は、製造年月日より換算 (1年2年3年) としております。

■JOIFA標準使用期間について

JOIFA標準使用期間・注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件 (注) で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定致しました。この期間は製品の無償保証期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には、買い替えをおすすめさせていただく場合も有ります。



JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。

(注) 品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ (<https://www.joifa.or.jp/>) をご覧ください。

※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障または破損。
- 改造またはご使用者の責任と認められる故障または破損。

■部品の保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。(エコマーク対象品は10年間です。) 補修用性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■製品と修理 (修理の範囲・修理に必要な期間) に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 📧<https://www.itoki.jp/>

■取扱説明書を紛失した場合

上記イトーキお客様相談センター、またはお買求めの販売店にお申し付けください。

■製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はご相談ください。

1 ⚠️安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

① マークは禁止行為を表わします。

⚠️ **警告** 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

- 座るときは、イスの位置を確認してお座りください。
- カーベットのないIPタイルなどの硬質な床の上では、ゴム車輪キャスターや抵抗付ウレタン双輪キャスターをご使用ください。



⚠️ **注意** イスの上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️ **注意** 座面がぐらついたり、異音を生じたまま使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。



⚠️ **注意** 肘掛けに腰掛けたり、のっぴりしないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️ イスの移動についての注意事項

- ① 移動の際は、背もたれ上部を持つようにしてください。
- ① 移動の際は、過大な力を加えないでください。部品が破損する原因になります。
- ① 座面や肘掛け、ハンガーをつかんでイスを持ち上げないでください。座面や肘掛けが外れる原因になります。

⚠️ **注意** 居室の換気をせずに使わないでください。

必要換気量の求め方 [建築基準法に基づく方法 オフィス内における換気量算出の一例です。]
必要換気量 = $\frac{20 \times \text{居室の床面積 (m}^2\text{)}}{1 \text{ 人当りの占有面積 (m}^2\text{)}}$
(注1) 左式の「20」は (m³/h・人) の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座っているときのCO₂排出量に基づいた必要換気量です。
(注2) 居室では1人当りの占有面積が10 (m²) を超える場合は、10 (m²) とします。

注意の種類の規定: 一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) による次のような危険性の規定に基づいています。

- ⚠️ **警告** 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。
- ⚠️ **注意** 取り扱いを誤ると傷害または物的損害を負う可能性があります。

2 ⚠️使用上の注意事項

① 調節機能を操作する際は、周囲の安全に十分注意して行ってください。

- ① 安全の為、可動部分・隙間には指や手を入れないでください。
- ① IPタイルのような硬質床で本製品を使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒してけがをすることがありますので、必ず、カーベットのマットの上でお使いください。
- ① フロロリングや軟質強化ビニール床での本製品のご使用は、キャスターでキズ・凹みが発生することがありますので、カーベットの敷いてのご使用を推奨いたします。
- ① 背メッシュ、背部、座部を机やワゴン等の仕器に当てない (打ち付けない) でください。張地に傷み、擦り切れ、凹みが発生するおそれがあります。
- ① 可動部に注油をしないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。
- ① 直射日光が当たる所でのご使用は避けてください。紫外線による色変わりや色あせのおそれがあります。
- ① ボルトやネジがゆるんだまま使わないでください。故障の原因になることがあります。ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。
- ① 製品の購入当初は化学物質の発散の多い事があります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けてください。また、室内が高湿 (温度28℃、相対湿度50%超えが目安) になる場合には窓を締め切らないか、強制換気をしてください。

3 エフチェアの機能・調節

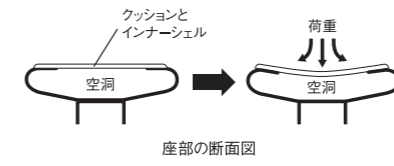
アングルムーブ・シンクロロック機構

体重を後ろに掛けると、くるぶしを支点に座面と背もたれが、1:3の割合で一体となって後傾します。後傾時に座の前縁が上がらず大腿部の圧迫がありません。腰と背中をつねに安定して支え、業務に応じた姿勢にフィットするため、体に無理な負担を掛けません。また、背・座は任意の角度で固定することができます。

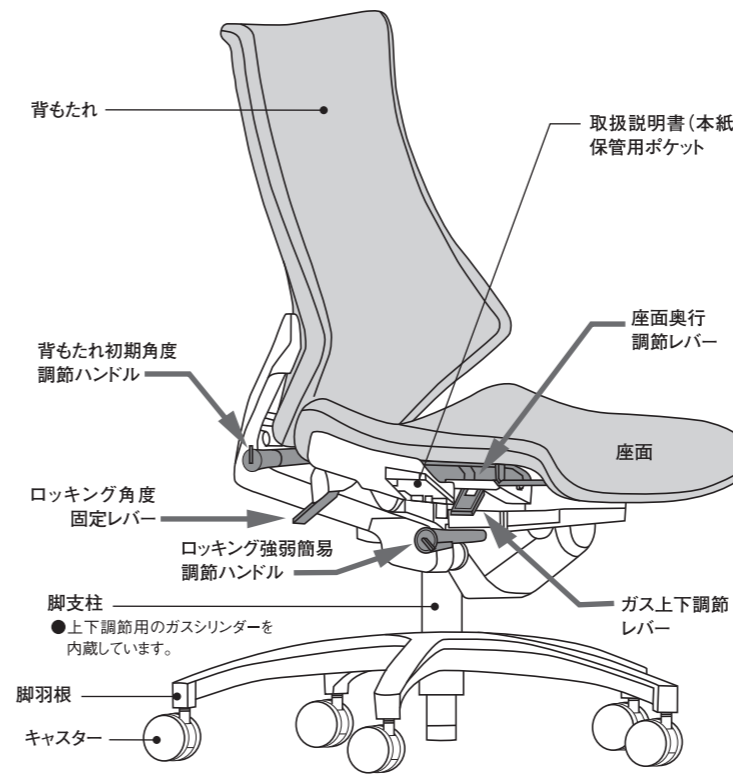


ベンディングシート

座面内部は空洞で、細かいスリットを入れたインナーシェルを左右から吊った構造になっています。荷重に合わせて座面が自然にたわみ、体重を適度に分散して支えます。血行を妨げず、安定した座り心地です。また、スリットから体温を発散し、ムレを防ぎます。



各部の名称

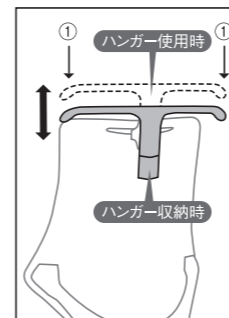


■肘掛け

肘掛けの種類は2種類あります。



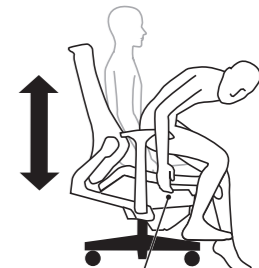
■ハンガー



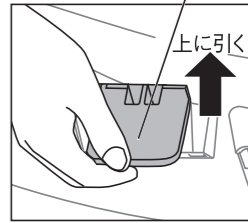
- ① 操作方法: ハンガー本体 (矢印①の両サイド) を両手でしっかりと握り、上方に「カチッ」と音がするまで引き上げてください。60mmの上下調整ができます。収納時はハンガー本体 (矢印①の両サイド) を両手でしっかりと握り、下方に「カチッ」と音がするまで押し下げてください。
- ① ハンガーは2kg以下の衣服やブランケット以外のものを掛けないでください。
- ① ハンガーは必ず上へ上げて使用してください。
- ① 丈の長いコートのような、掛けた時に床面に届く上着は掛けしないでください。
- ① ハンガー一部を持ってイスの持ち運びはしないでください。
- ① ハンガーにもたれかかったり、強い衝撃を与えないでください。破損の原因になります。

座面の高さ調節

座面を高くするとき
必ず座面に腰掛け、座面右下のガス上下調節レバーを上へ引きます。座ったまま少しづつ腰を浮かすと座面が上がります。希望の高さになったらレバーをはなします。



座面を低くするとき
必ず座面中央部に腰掛け、座面右下のガス上下調節レバーを上へ引くと座面が下がります。希望の高さになったらレバーをはなします。



⚠️ ガス上下調節レバーを、逆方向である下方向に誤操作しないでください。故障の原因になります。

座面高さや着座姿勢の目安

パソコン中心の作業のとき
座面はやや低めで、後傾姿勢が適しています。



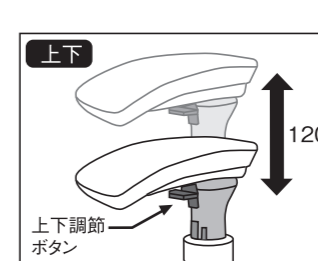
筆記などの事務作業のとき
座面はやや高めで、前傾姿勢が適しています。



アジャスタブル肘の調節機能

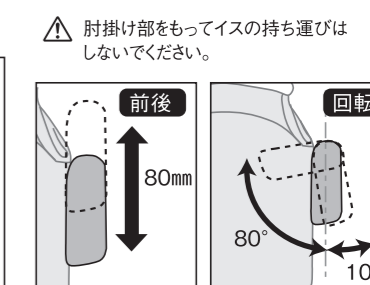
高さ調節

上下 調節ボタンを上へ押しながら、肘掛けを希望の高さに合わせて、手をはなします。



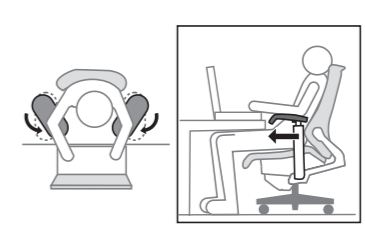
肘掛け部のスライド

肘掛けは前後に80mm、左右に90°回転が可能です。(内80°外10°)

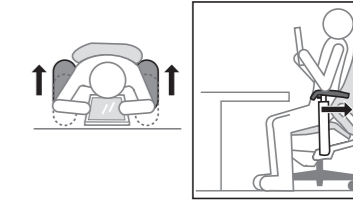


執務に応じて肘掛けの位置を調整することで、腕に掛かる負担を軽減できます。

【パソコン操作時】
からだに近い位置へ肘掛けを回転させます。



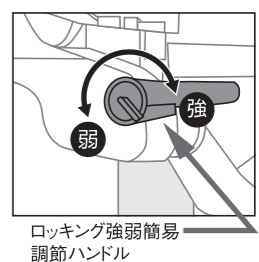
【手元作業時 (タブレット等) 操作時】
からだのわきに肘掛けがくるように肘掛けを後方へ動かします。



ロック強弱簡易調節

体格や好みに合わせて、ロックの強弱を5段階に調節できます。座面下部右側のロック強弱簡易調節ハンドルを矢印方向に回転させることで調節ができます。

⚠️ 調節するときは、ロックの固定を解除し、背が直立の状態で行ってください。(背にもたれないでください) 背にもたれた状態では、操作ができません。ロックの固定・解除については裏面を参照ください。



ロック強弱の目安

背もたれに軽く寄りかかると、背中を支えながら傾き、戻るときには背もたれが自然にくる程度が適度な固さの目安です。

ロックングの固定・解除

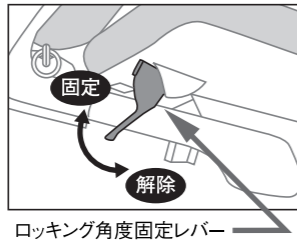
ロックングの角度をお好みの場所で固定することができます。

ロックングを固定するとき

座面右側下部のロックング角度固定レバーを上部に上げてください。

ロックングを解除するとき

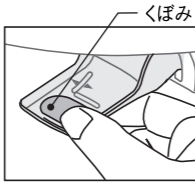
座面右側下部のロックング角度固定レバーを「カチッ」と音がするまで下方に下げてください。



ロックング角度固定レバー

●ロックング角度固定レバーは写真の位置(くぼみ)は指先で持ち、操作してください。

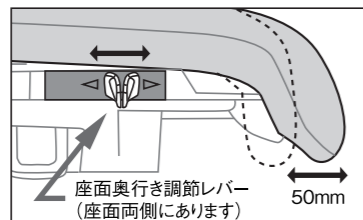
❗ロックング角度固定レバー操作時は背にもたれながら操作してください。もたれていない状態でロックング解除すると、勢いよく背が戻り、けがをすることがあります。



座面の奥行き調節機能

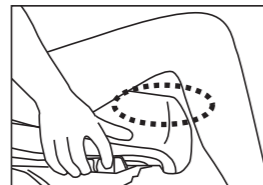
座面の奥行きは10mmピッチで約50mmの範囲で調節できます。

着座状態で座面前側下部の両側にあるつまみを前後させることで、座面の前縁部が折れ曲がり、奥行きを調節することができます。奥行き調整時に座面の張地の巻き込みによるシワ等が発生しますが、機能上は問題なくご使用できます。



座面奥行き調節レバー (座面両側にあります)

❗座面前縁に荷重をのせないでください。前後調節ができません。

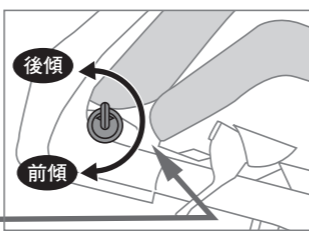


背もたれ初期角度調節

背もたれの傾斜角度を3段階で調節できます。背もたれ右側のハンドルを矢印方向に回転させることで調節できます。

❗調節の際は、背にもたれないでください。背にもたれた状態では、操作できません。

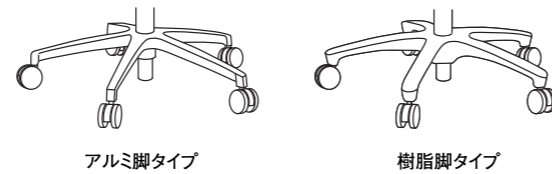
背もたれ初期角度調節ハンドル



●背もたれの種類は3種類



●脚の種類は2種類



6 品質表示

記号の説明：△には次の数字が入ります 0…肘なし 5…T型肘付 7…アジャスタブル肘付
■には次の記号が入ります 張地…JA、JV、JE / □には次の記号が入ります 張地…PS、SA (H)はハンガー付

機種	KG-17△■■-ZT		KG-17△■■	KG-13△□□	KG-14△□□
	ハンガー付	KG-17△■■(H)ZT	KG-17△■■(H)	KG-13△□□(H)	KG-14△□□(H)
背もたれタイプ	メッシュバック			クロスバック(ハイバック)	クロスバック(ローバック)
脚タイプ	アルミ脚タイプ		樹脂脚タイプ		
寸法 (単位:mm)	肘なし 500/T型肘付 660/アジャスタブル肘付 665~710				
幅 ※脚部除く					
奥行き ※脚部除く	610(H660)		600(H650)	600(H650)	
高さ	930~1045(H960~1130)		940~1055(H970~1140)	880~995(H910~1080)	
座面前縁の高さ	430~545				
重量 (単位:kg)	肘なし	16.1(H16.5)	15.7(H16.1)	15.5(H15.9)	15.3(H15.7)
T型肘付		17.6(H18.0)	17.2(H17.6)	17.0(H17.4)	16.8(H17.2)
アジャスタブル肘付		18.6(H19.0)	18.2(H18.6)	18.0(H18.4)	17.8(H18.2)
構造部材	ポリアミド + ガラス、金属<アルミ>				
腰部フレーム	ポリアミド+ガラス(背フレーム)				
背インナーシェル	ポリアミド+ガラス(背フレーム)			ポリプロピレン	
座インナーシェル	ポリプロピレン				
座受け部	金属<鋼>				
肘掛け部	肘なし - / 肘付 ポリアミド + ガラス、ポリプロピレン、ウレタンフォーム(表皮材)				
脚羽根部	金属<アルミ>	ポリアミド+ガラス		ポリアミド+ガラス	
脚支柱部	金属<鋼>				
ハンガー部	ポリアミド+ガラス				
表面加工	粉体塗装				
メッシュ材	JA:ポリエステル100% / JV:ポリエステル73%+再生ポリエステル27% / JE:ポリエステル100%				
張り材	PS : 再生ポリエステル63% + ポリエステル37% / SA : ポリエステル100%				
クッション材	ウレタンフォーム				

「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

4 点検・お手入れ

快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

点検

⚠️ **注意** ボルトやネジがゆるんだまま使用すると、本体が壊れてけがをすることがあります。

ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

異音の発生

ロックング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求めの販売店にご連絡ください。

お手入れ

背もたれ・座面の裏部・脚部・肘部のお手入れ

きれいな布を水にぬらし、固く絞って拭いてください。汚れのひどいときには、うすめた中性洗剤溶液でお拭きください。

⚠️ シンナー・アルコール類の使用は避けてください。変色する場合があります。



⚠️ アルミ材をお手入れの際は、乾いた布で水分を拭き取ってください。水分が付着したまま放置すると、さびや変色の原因となります。

背メッシュ・布地・クッション部のお手入れ

手ではたくか、電気掃除機でほこりを吸い取ってください。クッション部の汚れがひどい場合には、新しいクッションとの交換をおすすめします。

5 故障かな?と思ったら

現象	ご対応
キャスターが転がりすぎる。	●Pタイル等の硬質の床面では、ゴム単輪又は抵抗付ウレタン双輪キャスターをご使用ください。
座が下がらない。	●ガス上下調節レバーの操作をする時、座面の中央部に体重を掛けていますか。●座面が最低位置になっていませんか。
座が上がらない。	●ガス上下調節レバーの操作をする時、座面から腰を浮かせていますか。●座面が最高位置になっていませんか。
ガス上下調節レバーを操作しなくても座が下がる。	●ガス上下調節レバーを操作しない状態で座面が1~2cm下がる現象は、タックリングといい、着座時の衝撃を緩和する上下ガスシリンダーに備った機能です。
座面の奥行き調節ができない。	●座面前側に荷重が掛かっていませんか。●座面の奥行きが一番短い状態もしくは長い状態になっていませんか。
ロックングの固定ができない。	●ロックング角度固定レバーが「カチッ」と音がするまで操作されていますか(半がかりの状態になっていませんか)。
ロックング強弱調節ができない。	●背もたれが初期状態でのみ強弱調節が可能です(背にもたれた状態や角度固定状態では調節できません)。●強弱調節は5段階です。5段階以上の操作はできません。
異常な音がある。	●ロックング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求めの販売店にご連絡ください。
クッション部の汚れが落ちない。	●「お手入れ」の処置をしても汚れが落ちない時は、新しいクッションとのパーツ交換をおすすめします。
背もたれ・座面にシワがある。	●長時間の着座など、使用状況によってはシワが発生することがあります。●生産のばらつきにより、微細なシワが生じる場合があります。
左右のアジャスタブル肘の高さが違う。	●左右の調節段階(5段階)は一緒です。●調節段階が同じでも、生産のばらつきにより若干の高低差が生じる場合があります。
左右のアジャスタブル肘の調節時の作動力が違う。	●お客様の体格によっては、左右の作動力が違うように感じる場合があります。●生産のばらつきにより、左右の作動力には若干の差が生じる場合があります。

⚠️ 不具合が直らない場合は使用を中止し、お買求めの販売店までご連絡をお願いいたします。

7 パーツ交換の方法

下記の部品は、ご使用者の手で交換できます。消耗、破損の際は、下記をよくお読みのうえ、部品を交換して末永くご使用ください。

⚠️ **安全上の注意事項** Ⓜ️マークは禁止行為を表わします ⚠️このマークは行為の指示を表わします。

⚠️ **警告** 交換するパーツ以外は触れないでください。ガスシリンダーやスプリングなど高圧パーツを分解するとけがをすることがあります。

⚠️ **注意** パーツを交換するときは座面を最高位にしてください。座面が急上昇して、けがをすることがあります。

⚠️ **注意** パーツ交換作業中は、手袋をしてください。指をはさむなど、けがをすることがあります。

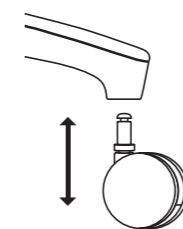
注意の種類の規定：一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。

⚠️ **警告** 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠️ **注意** 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

キャスターの交換

- イス本体を、安定した所へ横向きに置いてください。
- 脚羽根とキャスターの隙間にマイナスドライバーを差し込み、こじるように動かしてキャスターを外してください。
- 新しいキャスターをしっかりと奥まで差し込んでください。使用時に外れると、けがをすることがあります。



⚠️キャスターについての注意事項

- ⚠️ キャスターは消耗品です。破損・異音等の異常が発生した場合は速やかな交換をおすすめします。
- ⚠️ **ナイロン双輪キャスターを選ばれた時の注意事項**
 - ⚠️ Pタイルのような硬質床でナイロン双輪キャスターを使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒しけがをすることがありますので、抵抗付ウレタン双輪キャスターもしくはゴム単輪キャスターをお選びください。
 - ⚠️ 軟質塩化ビニール床でのナイロン双輪キャスターの使用は避けてください。ナイロン双輪キャスターで床面にキズ・凹みが発生することがあります。
- ⚠️ **抵抗付ウレタン双輪キャスター・ゴム単輪キャスターを選ばれた時の注意事項**
 - ⚠️ 軟質塩化ビニール床に含まれる可塑剤が抵抗付ウレタン双輪キャスターのウレタン部やゴム単輪キャスターのゴムを侵し、破損・色移り等の不具合が発生する可能性があります。
 - ⚠️ 抵抗付ウレタン双輪キャスターのウレタン部および肘パッド部は、使用環境により大きくばらつきますが、加水分解により自然に経年劣化します。また、床面のワックス清掃時に使用される剥離剤によっても劣化が促進されますので破損した場合は早めのキャスター交換をおすすめします。